Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. Kinki Regional Development Bureau

令和5年6月1日 14時00分 資料配布 近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所

第17回「九頭竜川水系足羽川ダム事業費等監理委員会」の 結果概要について

ダムの事業費や工程等を適切に監理し、コスト縮減策やその他実施状況等について意見と助言を得るため、委員会を開催しました。委員会の結果概要は別紙のとおりです。

1. 開催日時・場所

開催日時 : 令和5年6月1日(木) 10時00分~11時30分

開催場所 : 足羽川ダム工事事務所 1階 第一会議室

福井市成和1丁目2111

2. 委員: 桑原 美香(福井県立大学経済学部 教授)

◎角 哲也(京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授)

藤本 明宏(福井大学学術研究院工学系部門建築建設工学講座 准教授) 水草 浩一(土木研究所河道保全研究グループ水エチーム 上席研究員)

◎ 委員長(*50音順·敬称略)

3	結果概要	別紙のとおり	J

<取扱い>				
-------	--	--	--	--

<配布場所> 福井県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所

副 所 長 神後 雅文

電話: 0776-27-0642(代表)

第 17 回 九頭竜川水系足羽川ダム 事業費等監理委員会の結果概要について

1. 開催日時: 令和5年6月1日(木) 10:00~11:30

2. 開催場所:足羽川ダム工事事務所 1階 第一会議室

福井市成和1丁目2111

3. 委 員:

桑原美香(福井県立大学経済学部教授)

◎角 哲 也 (京都大学防災研究所

水資源環境研究センター 教授)

藤本明宏(福井大学)学術研究院工学系部門

建築建設工学講座 准教授)

水 草 浩 一 (土木研究所 河道保全研究グループ 水工チーム 上席研究員)

◎ 委員長(*50音順·敬称略)

4. 結果概要

●足羽川ダム建設事業の事業費・工期の精査状況、コスト縮減及び工期短縮の検討状況について報告し、委員に確認を頂いた。

●委員からのご意見及び助言

○社会的要因の変化や、地質条件の当初想定との相違、協議・調整による計画の見直しなどを予見・予測することは困難であり、今回報告のあった事業費の増額及び工期の延長については、概ね妥当であることを確認した。

なお、以下の内容について更なる検討をしたうえで後日委員長に確認を受けること。

- 建設発生土の有効活用。
- ・ダム本体打設について、社会的要因の変化に対応した工期短縮の可能性。
- ・流水型ダムの特性を踏まえたグラウト施工量の低減。
- ○引き続き、コスト縮減・工期短縮に努めること。

第 17 回 九頭竜川水系足羽川ダム 事業費等監理委員会の結果概要の補足説明について

1. 結果概要の補足説明

- ●本日14:00に公表した事業費等監理委員会の結果概要において、文中の「事業費の増額及び工期の延長については、概ね妥当であることを確認した。」について以下のとおり補足します。
- ●本委員会では技術的な観点で事業費・工期に影響を及ぼす可能性のある要因について説明したもので、引き続き、建設発生土の有効活用や、ダム本体打設の工期短縮、グラウト施工量の低減について検討したうえで事業費・工期の精査をすることの助言をいただいたものです。
- ●なお、精査が確定次第、改めてお知らせします。